

I オートマチックサンプラー

O. S. K 6001 スプーンサンプラー

(Spoon Sampler)



粉塊混合物、粉体などを輸送中のベルトコンベア上からスプーンパイプでインクリメントを定間隔ですくい取り、反転してホッパーシュートに送り込むタイプで、所要のインクリメントが小さい場合でも確実にそのインクリメントサイズで自動的に系統サンプリングを行うことができます。

カタヨリを防ぐため、ベルト中央及びベルト両端のうち一方から同時にインクリメントを採取することのできるダブルスプーンサンプラーとベルト中央及びベルト両端を採取できるトリプルスプーンが多く用いられます。

特 徴

- (1) 所要時間間隔又は重量間隔毎に自動的にサンプリングを行います。
(間隔の設定はタイマー又はメリックスケールの設定により簡単に行えます。)
- (2) インクリメントの所定量が小さくても所要量だけ一定に採取できますので、大口試料が必要以上に膨大となることはありません。
従って試料調製工程における設備、工数が節減できると共に縮分誤差を小さくすることができます。
- (3) 試料の最大粒度に応じてインクリメントサイズを変更する場合スプーン（採取口）を取り替えることにより簡単に行えます。
- (4) 輸送ベルトコンベア上に空振り防止装置を取り付け、そのインターロックにより確実にサンプリングが行えます。

仕 様

- (1) 採取間隔の調整は時間等間隔の場合はタイマーで行い、重量間隔の場合はメリックスケールの採取指令信号により行います。
- (2) インクリメントサイズの調整はスプーンの交換又はスプーン採取口の方向を変更することにより行えます。

サンプリング精度

試料：石炭：特性値：Ash, $n=10$ (10ロットで実験した一例)

$\sigma_s=0.362\%$

小川サンプリング株式会社 〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町665-41

TEL 048-625-4581

FAX 048-625-4555

E-mail info@ogawa-samp.jp

